

遠藤 暁及 りょうきゆう

危険な極楽、アースキャラバン (12)

非国民と陰謀論者—コロナ時代に寄せて(1)



←右…新海智弓さん(被爆二世・看護師) 左…サロ節子さん(被爆者・ノーベル平和賞2017年、受賞者)

“メディアは現実を報道しない”ことを知ったのは、パレスチナで活動するようになってからだ。実際に現地に行ってみて、報道と現実とのあまりの落差に愕然とした。イスラエルとパレスチナの紛争と対立など、どこにもなかったのである。あるのは、ただイスラエルの一方的な暴力による支配があるだけだった。

その時僕は、メディアが戦前から変わっていないことに気づいた。昔から報道は、世論誘導のための道具だった。かつて政府は大本営発表で嘘ばかり言って来た。

さて今回は、アースキャラバンメンバーで被爆二世の看護師、新海智弓さんも交えて、この先の話を進めることにしよう。

智弓：暁及さんの前回の地球温暖化に関する記事を読んで、“前は国民だけを誘導していたのが、いつのまにか地球規模の世論誘導をしているんじゃないか？”と、思いました。どうして世論誘導がグローバルになったんですか？

暁及：グローバル経済の時代になって、国境のない多国籍企業が国家への影響力を強めた結果です。国家の「多国籍企業・子会社化」が進んだということです。

DRノビ：実際、政治家が通す法案は、水道民営化にしてもTPPにしても、多国籍企業が都合の良いものばかりですね。歴史的に観ても、国家という概念は200年前にはありませんでした。それまでは王族などのファミリーが民衆を支配してんです。

智弓：そうだったんですか、…。

暁及：欧米のエスタブリッシュメントは、もともと東インド会社などのように、株式会社を隠れ蓑にして来ましたね。まあ、多くの暴力団が、現在は会社組織になっているようなものです。それで現在、アメリカは国家の株式会社化を公然と進めています。

智弓：アメリカでは、刑務所まで民営化していると聞きましたが、そういうことなんです

ね。* (参照)

DRノビ：刑務所の民営化は、法律に触れない形で奴隷労働のシステムを作り出しているんです。

智弓：でも、そういうのって、まず法案を通して法律を変えなくてはならないですよね。

DRノビ：戦争も選挙も、金で勝って政治を支配できます。以前から、アメリカの政治家と企業家は、回転ドアのように行ったり来たりしていますよ。例を上げたら枚挙にいとまがありませんが、ブッシュ族は石油会社だし、ラムズフェルドは製薬会社です。

暁及：報道も放送局株式会社ややっていることなので、当然、株主の意向に左右されます。自分が放送局の筆頭株主(実質のオーナー)になっていると想像してみてください。ニュースで、自分の会社が出した汚染物の被害者を映したいですか？

智弓：うーん、…。

DRノビ：というわけで、今や多くの国の首相クラスの政治家は、多国籍企業の“御用聞き”のようなものとなっています。多国籍企業の要求を拒否すれば暗殺されるのは、ケネディの例を上げるまでもないことでしょう。

智弓：ところで今回のコロナの問題についてはどう考えたら良いのでしょうか？本当に危機的なんのでしょうか？政府や報道は、果たして民衆に真実を伝えているんでしょうか？

暁及：まず、思い出して下さい。アメリカがイラク戦争を始める前、ナイラという女の子がテレビに出て、イラク兵がクエートの病院でたくさんの乳児を殺している、と証言しました。それで民衆は感情的に動かされ、世論がイラク戦争賛成になったのです。

智弓：あの女の子は名前も偽名で、そもそもクエートに住んだこともなかったことが、後

でわかったんですね。

DRノビ：現在、死体置き場や医療崩壊している病院の映像がたくさん流されています。「政府や報道が、多国籍企業の世論誘導に使われている」ことが肌感覚にならないと、民衆は、案外たやすくメディアに騙されてしまうんです。

暁及：イスラエル／パレスチナ問題の虚構がどう作り上げられたのかを、全般にわたって解明するのに、10年ぐらいかかりました。地球温暖化のカラクリを調べ上げる方が、むしろ簡単だったぐらいです。コロナのカラクリは非常に複雑ですね。断片的にはわかっていますが、まだ情報源も少ないですし。

智弓：そうなんですか。私は看護師として今、病院に勤務していますが、毎年、インフルエンザ関連死が1万人もいるのに、圧倒的に死者の少ないコロナで、どうしてメディアも政府もこれほど騒ぐのかが、理解できないんです。

DRノビ：それが普通感覚ですよ。でも皆さん、毎日何時間もテレビやインターネットで恐怖を煽られていますからねえ、…。

暁及：政府やメディアを後ろ盾にした世間一般の意見に従わないと、「陰謀論者！」と呼ばれて、しかられてしまいますよ。

智弓：昔だったら、「非国民！」と呼ばれていたようなものですね。(笑)私はお二人に断片的でもコロナについてのお話を聞きたいです。

暁及：僕むしろ、政府やメディアの言うことをうのみにする人の心理を分析する方に興味がありますけど。

DRノビ：もし次号までに情報源が増えていたら、少しはコロナについてお話できるかもしれません。

*注(参照) 「ルポ 貧困大国アメリカ」 堤未果 著 (岩波新書)